

宝くじ文化公演

渡辺徹の音楽付き朗読公演

ミュージック・ストーリーズ

～砧と星のMusic Stories～

日本中で愛される絵本を数多く生み出した‘かこさとし’
そのあたたかな絵と物語は、
何世代にもわたって多くの子どもたちの感受性を育んできました。
前半は、かこさとし作品を、後半は宮沢賢治の名作を、
名俳優による語りにて、音楽と映像とともにをお楽しみください。



かこさとし

絵本作家、児童文学学者、工学博士、技術士(科学)

1926年(大正15年)今立郡国高村(現・越前市)生まれ。7歳まで越前市で過ごし、兄の進学を機に東京へ移住。戦争中に東京帝国大学工学部へ入学。終戦後、大学を卒業し技術者として昭和電工へ入社。働きながら、紙芝居や幻灯を作り始める。1959年(33歳)「だむのおじさんたち」(福音館書店)で絵本作家としてデビュー。以降「だるまちゃん」シリーズ(福音館書店)や「からすのパンやさん」シリーズ(偕成社)などの物語絵本をはじめ、「かわ」「宇宙」(いずれも福音館書店)などの身近な物事や、自然、宇宙のしくみを伝える科学絵本を描く。その作品数は600を超える。2018年(92歳)逝去。



朗読
渡辺徹
(文学座)



朗読
千田美智子
(文学座)



チェロ
羽川真介



朗読
磯辺万沙子
(劇団昴)



朗読・歌
杉尾真吾
(オペラ歌手)



ピアノ
笈沼甲子



音楽
かこさとし作品パート
編曲・協力
石田公代

音楽

「うたのすきなかえるくん」
作曲
神原いづみ

演出

生田みゆき
(文学座)



宝くじの収益金は…

学校、図書館などの教育施設の整備をはじめ、公園、社会福祉施設など、皆様も日常生活に役立つように使われています。

このイベントは、宝くじの社会貢献広報事業の一環として実施しています。

一般社団法人 自治総合センター